

文字と式 1・文字を使った式

1 文字の使用(その2)

(1/3) ■ 数量を式に表す① ■

積を表す式(その2)ー積と差を表す式

— ●★解法の技術★の学習のしかた● —

- (1) 下の答案を理解し、「考え方」を覚えましょう。／覚えたら、……
- (2) 模範解答を見ないで、「理解のチェック」の問題を解いてみましょう。
(答案を見ながら書くと勉強になりません。一度、「考え方」を頭の中に入れることが大切です。)

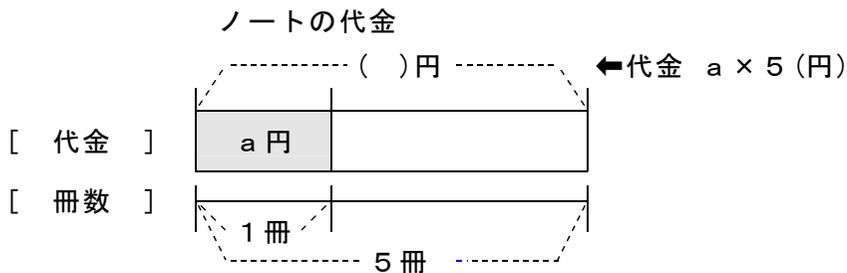
◇《積と差を表す式》 **学力化** → / .

★解法の技術★

次の数量を表す式を書きなさい。

1冊 a 円のノート5冊を買って、1000円出したときのおつり

0 量の関係を図で表す



[考える手順]

1 量の関係を式で表す

2 単位を省略して書く

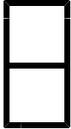
[答 案]

おつりは、「出したお金ー代金」だから、

$$1000 \text{円} - a \text{円} / \text{冊} \times 5 \text{冊}$$

$$= \underline{1000 - a \times 5 \text{ (円)}} \quad \dots \text{ (答)}$$

* 単位は、上のように、最後に()に入れて表します。



文字と式 1・文字を使った式

1 文字の使用(その2)

(2 / 3) ■ 数量を式に表す① ■

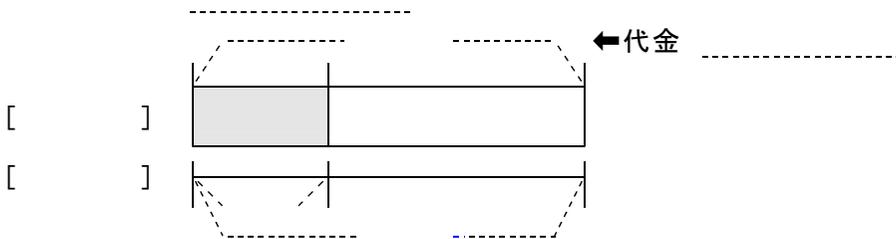
◇ 《積と差を表す式》 **学力化** → / ,

----- ★理解のチェック★ -----

次の数量を表す式を書きなさい。

1冊 a 円のノート 5冊を買って, 1000円出したときのおつり

0 量の関係を図で表す



[考える手順]

1 量の関係を式で表す

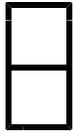
2 単位を省略して書く

[答 案]

おつりは, 「.....」だから,

= (答)

* 単位は, 上のように, 最後に()に入れて表します。



文字と式 1・文字を使った式

1 文字の使用(その2)

(3 / 3) ■ 数量を式に表す① ■

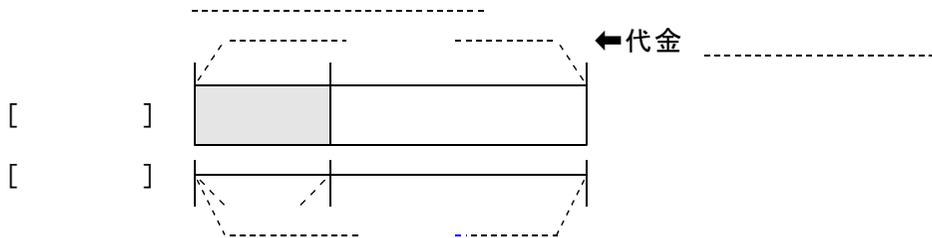
◇ 《積と差を表す式》 **学力化** → /

★演習★【1】

次の数量を表す式を書きなさい。

- (1) 1個80円のりんごを x 個買い、500円出したときのおつり
- (2) 1秒5mの速さで x 秒走るとき、300m離れた地点までの残りの距離

(1) **0** 量の関係を図で表す



[考える手順]

1 量の関係を式で表す

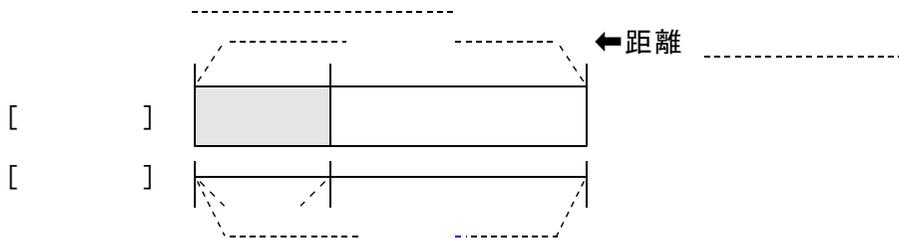
2 単位を省略して書く

[答 案]

おつりは、「.....」だから、

= (答)

(2) **0** 量の関係を図で表す



[考える手順]

1 量の関係を式で表す

2 単位を省略して書く

[答 案]

残りの距離は「.....」だから、

= (答)